



行事予定表		
4	火	冬遊び交流会(5歳児) 絵本の読み聞かせ(5歳児)
5	水	観劇(10:00~)
6	木	交通安全教室(2歳児以上) 子育てサロン
11	火	ピヨピヨひろば
13	木	カレーの日
19	水	クリスマス会
20	木	誕生会 子育てサロン
21	金	避難訓練
28	木	保育納めの会



時の経つのは早いもので
アツという間に、カレンダーも残り一枚
地球温暖化のせい、木枯らしも吹かず、
木の葉もまだしがみついている。
「焼き芋、やっつて！」と
言ってくるが、落ち葉が少ない。
子ども達は、コマ回しと縄跳び、
ボール遊び、鬼ごっこ、
広い園庭を縦横に使って
とびきり元気に遊んでいる。
もうすぐサンタがやっつて来て
一年が終わる。
私は忙しくなる。
子どもは私達みんなの未来、希望の星
来年はきっと良い年になる。

焼き芋 おいしかったよ!

先日、5歳児が買ってきたさつま芋も、
焼き芋大会。登園順に4・5歳児がお芋を洗い、
新聞紙でお芋を包み、更にアルミホイルで包ん
で準備万端。次は、鉄棒の前で、子ども達が集
めた枯れ葉に火をつけ、お芋を投入！パチパチ
する音を聴いたり、もくもく上がる煙の臭いに
「くさくさい」と鼻をつまみ、走り回る子ども達。
お芋入りの焼き火を囲み「はやくできないか
な?」「やきいものにおいしてきた」と心待
ちに、出来上がった焼き芋は、給食前にみん
なで仲良く分けて食べました。

今月の予定の中から

●冬遊び交流会(4日)

・5歳児が牛久二小の一年生と交流を楽しみ、
就学への期待に胸膨らませます。就学を見据え、
上靴の使用と管理、自分の荷物や、朝の支度も
子ども達自身が行えるように指導しています。

●観劇(5日)

・観劇内容は「今井浩之ひとり人形芝居」「や
まなしとり」「おむすびころりん」です。観劇
費は保護者会費から出して頂き、感謝しており
ます。※今回の観劇は保護者の方々にも是非ご
覧頂けたらと思います。観劇希望の方は担任ま
でお声掛け下さい。

●交通安全教室(6日)

・2、3歳児が4、5歳児とペアになり、「一
時停止」を行い、クリスマスツリーを飾ります。

●カレーの日(13日)

・買い物係は、自分のリュックを背負いカレー
の日の食材(じゃがいも・人参・玉葱・カレー粉
等)を買いにカスミへと13時過ぎに出掛けます
帰りにはリュックがパンパンに膨らみ、前かが
みの状態で帰ってきます。

●クリスマス会(19日)

・子ども達に夢みる気持ちを感じて欲しいと願
い、園内もクリスマス一色です。クリスマスソ
ングを歌い楽しみ、サンタさんへの手紙をボス

トへ投函したり、まだ見ぬサンタクロースに思
いを抱きながらクリスマス当日を迎えたいと
思います。

●誕生会(20日)

・誕生月の子ども達にとって特別な一日です。
自分の名前、年齢や担任の質問に答えたり、
「ドキドキ」「わくわく」の誕生会です。

●避難訓練(21日)

・今月は地震の後、近隣のお宅が火事という想
定で、予告なしの時間で行います。

●保育納めの会(28日)

・全園児でホールに集まって今年を振り返る集
会后、ありがたの気持ちを込めて、各保育室
を子ども達が出来る範囲で掃除をします。

★お知らせ★お願い

★年末・年始は12月29日～1月3日まで休園で
す。年末年始にお休みの予定のある方は担任ま
でお知らせ下さい。

☆最近、ティッシュの消費量が多く、ご寄附頂
けると大変助かります。

☆1月18日(金)の餅つきのお手伝いをして下
さる方を募集中です。ご協力を頂ける方は担任
までお声かけ下さい。(〆切は12月末です。)

「子ども達の時間」

昨年、つくばエクスプレスが20秒早く発車
して、謝罪文を出したという「事件」があった。
時間差を間違えたことについての苦情はゼロで
あったのに、わざわざ謝罪の広告を出したこと
が「事件」であった。そのニュースが海外で話
題になったという。日本らしい、と笑われてい
るのだろう。海外を旅行していると、時刻表な
んで、あつてもないと同じで、一応の目安とい
うところ。バスなどに至っては、早く行ってし
まったり、数十分遅れて来たかと思うと、2〜
3台まとめて来たりする。みんな文句を言わず、
当たり前のことと思っている。▼時間に正確な
のは良いことであり、大勢の集まりの時など、

遅れて来る人が悪いので、定刻に始めても良い
と思うが、20秒の間違いは何の問題もな
い。謝罪する方がおかしい。あまり時間に厳格
なのは息苦しい。1〜2分の遅れで、あわてて
事故を起こしたら大変である。言い訳めいてい
るが、私は時間に正確な方であるが、遅れそう
な時もあわてない。遅れることがあるのはしよ
うがないと思っている。「遅れそうだな、でも
遅れても仕方がない」と、あわてずに行くと、
大概遅れないものである。但し、予定時間は守
るべきである。▼子ども達と生活していると、
時間を忘れてしまうことがある。生活と言った
が「遊び」と言った方がいい。子ども達は夢中
で遊んでいると、時間を忘れてしまう。否、忘
れてしまうというより「遊び」には時間がない
のである。遊びは、それほど夢中になるもの
である。余談だが、仕事でも勉強でも、それが「遊
び」にまで昇華され、プレジャーになった時、
最も成果が上がる。▼子どもの時は、大人とは
違う。子どもと生活していると、元々時は自然
と感覚とつながっているのではないかと、思う
ことがある。▼時間がたつのも忘れるほど夢中
になって、今の子ども達は遊んでいるだろう
か?私の子どもの頃は、学校から帰ると、ラン
ドセルを玄関に放り投げ、友だちと夢中になっ
て遊んでいるうちに、辺りが急に暗くなって、
腹時計がグーと鳴って、「もう夕方だ」とあわ
てて家に走った。▼昼食後、お部屋で遊んでい
た年少児のクラスで、外を見ると、真っ黒な雲
がやって来て、辺りが急に暗くなった。すると、
子ども達が急にざわついた。A君が、「もう、
夜になっちゃう、早くお家に帰らないとお母さ
んが心配する」と、ロッカーに走り、リュック
を背負って帰りの支度を始めた。子ども達は、
自然の中で時間を感覚的にとらえている。子ど
もの生活は、時間に追い立てられず、自分の感
覚でゆったりと時の流れを感じるものである
ことが良い。

理事長 浅田 精利

